

第5次総合振興計画事務事業評価シート(様式1)

提出日	R5.6.23
担当	課名 都市政策課 グループ名 都市政策グループ 記入者名

1 事業概要

(1)事業名	都市公園管理事業費	(2)事業種別 (新規・継続)	継続	(3)事業性格 (政策・一般)	一般事業
(4)第5次総振での位置づけ	(5)予算・財源等の別				
①基本目標	安全で住みよいまちく都市基盤の充実)		①会計区分	一般会計	
②大項目	公園・緑地		②財源区分	町単独	
③中項目	公園等の整備		③予算科目	款	8 項 3 目 5
④施策	④予算事業名 都市公園管理事業費				
⑤施策コード	3.4.1.0	掲載ページ	55	ページ	
(6)実施根拠	(7)総合戦略				
①事務分類(自治・受託)	自治事務		①総合戦略 (該当事業名)	無	
②根拠法令					
③事業期間	開始	不明	年	月から	終了 未定 年 月まで

2 事業の目的・対象及び内容

(1)目的(何のたけに行うか)	(3)手段(内容・どのような取り組みか)		
都市公園内の樹木剪定・除草、トイレや遊具等の施設の維持管理をすることにより、安全で安心して利用できる公園整備を図る。	樹木の剪定・除草、遊具等施設の点検及び補修等。		
(2)対象(誰に対して、何に対して行うか)	(4)成果イメージ(どのような状態になることを目指すか)		
町民	公園内の環境整備が図られる。		
対象数	28,064	単位	人

(5)事業を取り巻く環境(社会環境、町民ニーズ等)、団体、議会等からの要望など

少子高齢化の状況下であるが、子育て世代の利用も多く、また高齢者による健康遊具の使用もみられ、都市公園の役割は重要である。

(6)SDGsへの貢献



3 事業のコスト(実績・予算・決算) (単位:千円)

項目	(1)事業(内容)名称 都市公園管理事業費					
	決算・予算年度	R元年度決算	R2年度決算	R3年度決算	R4年度決算	R5年度予算
(2)事業費内訳						
報償費	86	80	98	98	98	
需用費	2,251	1,948	2,158	2,271	2,895	
役務費	66	85	85	85	80	
委託料	26,150	29,218	28,591	28,473	29,554	
工事請負費	13,004	14,326	12,514	12,099	11,350	
その他	0	88	44	72	86	
直接事業費合計	41,557	45,745	43,490	43,098	44,063	
(3)財源内訳						
国庫支出金	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	
地方債	7,500	0	5,000	4,400	3,400	
その他特定財源	3,172	3,166	2,146	2,940	2,937	
一般財源	30,885	42,579	36,344	35,758	37,726	
合計	41,557	45,745	43,490	43,098	44,063	
(4)補助金名						
(5)人件費						
投入職員数	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
年間人件費	7,716	7,639	7,628	7,542	7,697	
(6)総事業費	49,273	53,384	51,118	50,640	51,760	
サービス量(件)	29,471	28,886	28,494	28,064	28,064	
サービス単価	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	
(単位)	千円/町民1人あたり					

4 指標の検証(活動指標・成果指標)		都市公園管理事業費				
指標名		単位	R3年度決算	R4年度決算	R5年度予算積算	
(1) 活動指標(実施した事業の量:回数、延長、面積等)						
指標名	都市公園管理数(総振目標指標p55) R7年度目標値 45か所	目標値	園	45	45	45
		実績値	園	44	44	
		達成率	%	97.8	97.8	
	都市公園面積(総振目標指標p55) R7年度目標値 10.5ha	目標値	ha	10.5	10.5	10.5
		実績値	ha	10.2	10.2	
		達成率	%	97.1	97.1	
(2) 成果指標(実施した結果として得られた成果の量と達成度:人数、世帯数、件数、団体数、コスト指標等)						
指標名		目標値				
		実績値				
		達成率				
		目標値				
		実績値				
		達成率				
(3) その他指標に現れない成果						

5 事業評価

(1) 項目別評価					
評価項目		評価		評価理由	評価した理由を選択してください。
必要性	事業の必要性	1	1 必要性は高い 2 どちらともいえない 3 必要性が低い	2	1 事業の実施が関係法令等で定められている 2 住民や団体など外部から要望・要請が多い事業である 3 その他()
妥当性	実施主体の妥当性	1	1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	2	1 事業の主体が関係法令等で定められている 2 民間では事業を行っておらず、行政が主体となるべき事業である 3 その他()
	手段の妥当性	1	1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	1	1 事業を行うのに民間活力(企業、NPO、ボランティアなど)を活用している 2 他に有効な代替手段が見当たらない 3 その他()
効率性	コスト効率性 人員の効率性	1	1 効率的である 2 どちらともいえない 3 効率性が低い	3	1 サービス単価は減少している 2 サービス単価を維持している 3 その他(地元行政区やボランティア等の協力を得ながら適切に管理している。)
公平性	受益者の偏り	1	1 偏りはない 2 どちらともいえない 3 偏りがある	2	1 公平に分配されている 2 おおむね公平に分配されている 3 その他()
有効性	成果の向上	1	1 成果が上がっている 2 どちらともいえない 3 成果が下がっている	3	1 成果指標は、目標値より実績値が上回っている 2 成果指標は、前年度より向上している 3 その他(健康遊具、ベンチ設置及び樹木の伐採、剪定を行い適切な公園管理を実施した。)
進捗度	事業の進捗	1	1 順調に進んでいる 2 概ね順調である 3 あまり順調に進んでいない	1	1 年度内に予定した事業は完了した 2 年度内に予定した事業の8割以上は完了した 3 その他()

(2) 総合評価(上記結果を踏まえて、問題点や課題を記載してください。)

遊具については、定期点検を実施し、その結果に基づき計画的に、地元行政区と相談しながら、補修、撤去、交換を行った。また、ベンチの取り換え・新設を行い、多くの方に利用いただけるよう整備を行った。樹木については、地元行政区や各団体等の協力を得ながら、除草や清掃等の維持管理を適切に行った。

各公園の施設は老朽化が進んでおり、補修、撤去、交換に要する予算確保と、近隣住民や地元行政区から寄せられる、大きくなった樹木等の剪定や伐採等の要望に対応するための予算確保が課題である。また、各公園管理委託をしている、地元行政区及び各団体は、高齢化等の影響により人員確保が難しくなっていることから、今後の、公園維持管理の手法について検討していく必要がある。

6 事業の方向性の判断		1 拡充 2 現状維持 3 縮小・統廃合		
評価主体	(1) 一次評価 (担当課長)	(2) 二次評価 (政策推進課長)	(3) 最終評価 (町長)	
評価	2			
説明	安全、安心して利用できる公園を提供できるよう、都市公園の適正な維持管理を継続していく。			